

平成 24 年度再評価対象事業一覧表

(事業採択後、一定期間 (5~10年) が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業継続)	備考
	松浦川 河川整備交付金事業 (広域河川改修事業) 事業主体：県 事業地：武雄市	<p>流路是正、狭窄部解消を行い、治水安全度を向上し、流域の浸水被害の軽減を図る。</p> <p>目的とする河道計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画流量 800m³/s 計画治水安全度 1/30 流域面積 83.8km² 	<p>全体事業費：C=51.0 億円 工期：H14～H35 改修延長 松浦川：L=6,200m 鳥海川：L=1,000m 事業内容：築堤・掘削・護岸 橋梁 8基 堰 1基</p>	<p>直轄区間と調整しながら、事業区間の中下流部の暫定築堤および暫定河道掘削を実施している。</p> <p>(H23末進捗率 41.7%) (年平均進捗率 4.2%)</p> <p>(主要残工事) 掘削・築堤・護岸 橋梁6基、堰 1基</p>	<ul style="list-style-type: none"> 佐賀県行財政改革緊急プログラムver. 2.0 (H19～H20) 〃 ver. 2.1 (H21～H22) 佐賀県行財政運営計画 2011 (H23～H26) <p>(地域の状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主要地方道相知山内線(武内工区)の改良事業が実施中であり、また国道498号の若木バイパスも事業中であることから、付近の道路の重要性が高まっている。 平成15年に事業区間中流域において特別養護老人ホームが開設された。 <p>(過去の災害実績)H21.7</p> <ul style="list-style-type: none"> 浸水戸数 床下6戸 主要地方道相知山内線及び武雄伊万里線が冠水のため通行止め 特別養護老人ホームが道路通行止めのため孤立 	<p>最新のマニュアルに基づき、費用対効果 (B/C) を算出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 総便益 (農作物被害・公共土木施設等災害被害等軽減額) B= 8,390 百万円 総費用 C= 5,688 百万円 費用対効果 B/C=1.48 	<p>河道掘削により発生した残土については、近隣の道路工事等に有効利用することで、コスト削減を図っている。</p>	<p>着手より10年が経過</p>	<p>平成2年等の洪水被害を軽減するために、流路是正、狭窄部解消を行い、治水安全度を向上させ、地域住民の安心・安全を確保するためには、当事業の継続が必要である。</p>	

進捗率

